

株式会社クレディセゾン(8253) 2009年度4-6月期決算発表

クレディセゾンの2009年度4-6月期連結決算は、営業収益792億円(前年同期比91.1%)、経常利益82億円(同49.3%)、四半期純利益は50億円(同55.7%)の黒字となりました。

事業セグメント別では、クレジットサービス事業(事業収益:613億円 前年同期比98.4%)において、ヤマダ電機やみずほ銀行との提携カードを始めとする新規カード募集が好調、大きく会員数を伸ばしたほか、ショッピングリボ残高が2,980億円(前年同期比110.9%)と順調に増加し、収益に貢献しましたが、貸金業法による市場規模縮小の影響を受け、キャッシング取扱高が伸び悩み、事業収益は前年を僅かに下回る結果となりました。

ファイナンス事業(事業利益:84億円 前年同期比82.1%)は、信用保証ビジネスやリースビジネスが好調だったものの、融資ビジネスの残高減少により、事業利益は減少しました。

不動産関連事業(事業利益:44億円 前年同期比56.6%)は、事業利益が前年を大きく割り込む結果となりました。

エンタテインメント事業(事業利益:38億円 前年同期比94.2%)については、不採算店舗の改廃など業務の効率化を進め、厳しい環境下において安定的な収益貢献を果たしています。

連結での販売管理費については、引き続き高水準で推移する利息返還請求への対応により貸倒引当金が増加しましたが、広告宣伝費、人件費および支払手数料等でコスト削減し、656億円(前年同期比100.5%)と、ほぼ前年並みに抑えました。

なお2009年度通期の連結業績予想につきましては、5月15日に公表いたしましたとおり、営業収益3,160億円(前年同期比96.6%)、経常利益360億円(同116.3%)、当期純利益170億円としております。

■クレディセゾン単体の業績

(1)新規カード開拓枚数	: 83万枚 (前年同期比115.3%、今年度進捗率24%)
(2)新規カード発行枚数	: 69万枚 (前年同期比111.9%、今年度進捗率26%)
(3)カード会員総数	: 2,780万人 (前期末からの純増数23万人)
(4)稼働会員数	: 1,405万人 (前期末からの純増数14万人)
(5)稼働率	: 50.6% (前年差+0.2%)
(6)カードショッピング取扱高	: 9,377億円 (前年同期比98.9%)
(7)カードショッピングリボ残高	: 2,980億円 (前年同期比110.9%)
(8)カードキャッシング残高	: 5,837億円 (前年同期比99.5%)
(9)営業収益	: 664億円 (前年同期比99.8%)
(10)経常利益	: 80億円 (前年同期比64.1%)
(11)四半期純利益	: 51億円 (前年同期比54.7%)

以上